

2022年9月15日

各位

会社名 株式会社エムアップホールディングス
(コード番号：3661 東証プライム)

フロイド・メイウェザーvs. 朝倉未来戦を最前列で観戦できる
NFTデジタルチケットが最高額420万円で落札のお知らせ

株式会社エムアップホールディングス（所在地：東京都渋谷区、代表取締役：美藤宏一郎）の連結子会社である株式会社Fanplus（所在地：東京都渋谷区、代表取締役：佐藤 元）は、9月25日（日）にさいたまスーパーアリーナにて開催される「The Battle Cats presents 超 RIZIN / 湘南美容クリニック presents RIZIN. 38」を、最前列（VVIP 1 列席）で観戦できるプレミアムなNFTデジタルチケットを当社が運営するNFTマーケットプレイス「Fanpla Owner」にてオークション形式で販売いたしました。販売した4枚全てが高額で落札され、最高額では420万円で落札されたことを、下記の通りお知らせいたします。

記



今回販売したNFTデジタルチケットは、VVIP席が100万円という価格帯にもかかわらず即完売するなど既に手に入らないプレミアムな席種となっている中で、数量限定4席のみを通常のVVIPチケットと同じ金額の100万円からオークション形式で販売したところ、4枚全てに多数の高額入札が入り、最高額としては420万円を超えるものとなりました。

▼落札額

- 【超 RIZIN NFT DIGITAL TICKET No. 1】 ¥4,200,000
- 【超 RIZIN NFT DIGITAL TICKET No. 2】 ¥2,720,000
- 【超 RIZIN NFT DIGITAL TICKET No. 3】 ¥2,343,000
- 【超 RIZIN NFT DIGITAL TICKET No. 4】 ¥2,402,000

格闘技の高額チケットとしては、今年6月に開催され、那須川天心 vs. 武尊で話題となった「Yogibo presents THE MATCH 2022」の最前列観戦チケットのVVIP 1 列席 300万円での販売が話題となりましたが、今回の「超 RIZIN / 湘南美容クリニック presents RIZIN. 38」では、VVIP 1 列席で観戦できるだけでなく、NFT所有者限定特典として、本大会の写真を収めたデジタルフォトブックや、試合後の選手の特別映像が視聴可能となるなど、入場チケットとしての価値に加えて、NFTならではの価値が認められたものと考えております。

本NFTは、大会終了後も他のユーザーとの売買が可能となっており、大会終了後に配信となる所有者限定特典は、大会終了後の二次流通で本NFTを購入した方も視聴できることから、二次流通においての価格変動なども期待されます。

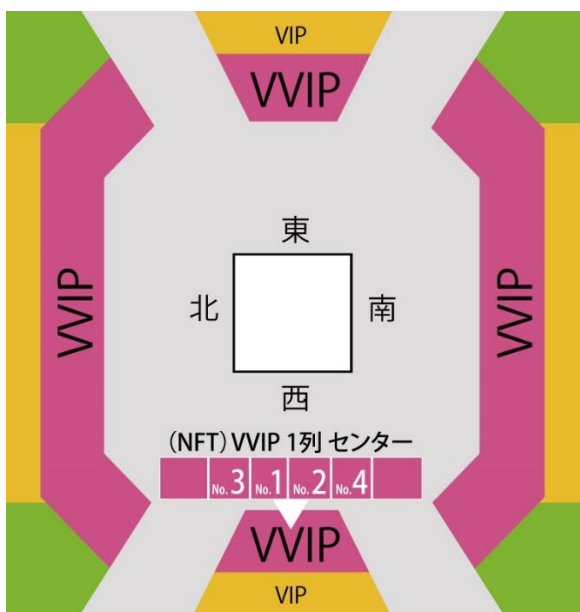
超RIZIN NFT DIGITAL TICKETはNFTの特徴を取り入れた、従来の電子チケットとは異なる新たな仕組みのデジタルアイテムであり、その国内格闘技業界初の試みとなります。

【アイテム概要】

『超RIZIN NFT DIGITAL TICKET』

内容：

- ・西側VVIP 1列 センター席（アリーナ最前列）での試合観戦



全4枚を通して、最高額落札者（来場権利保有者）の方は、当日、リング上にて花束の贈呈ができます。

（※花束を贈呈する試合は主催者が指定した試合となります。予めご了承ください。また、この権利を放棄することもできますが落札以外の人に譲渡することは不可となります）

※当日の状況により、変更、または中止となる場合がございます。予めご了承ください。

※超RIZIN&RIZIN.38を通してご観戦いただけます。

【所有者特典】

- ・試合後の選手の秘蔵映像
- ・本大会のデジタルフォトブック

※特典映像、及び特典写真は大会終了後、後日配信を予定しています。

※特典内容は予告なく変更となる場合がございます。

【販売サイト】

NFTマーケット「Fanpla Owner」

<https://owner.fanpla.jp>

【詳細はこちら】

https://rizinstreampass.com/feature/superrizin_nftticket

【Fanpla Owner について】

Fanpla Owner は、エンターテインメント領域におけるNFT（非代替性トークン）を購入できる Fanplus 独自のNFTマーケットプレイスです。プライマリーマーケット（一次流通）として、アーティストなどの公式NFTコンテンツ販売に絞ることで一次流通商品の質を担保し、一次流通で手に入れたNFTは、セカンダリーマーケット（二次流通）での販売・購入も可能です。権利者への収益還元を目的としたロイヤリティ機能も設けており、二次流通以降の収益の一部を権利者に還元できる仕様となっています。また、イーサリアム（Ethereum）、クレジットカード決済がご利用いただけますが、いずれの決済においてもその取引履歴がイーサリアム（Ethereum）ネットワーク上に記録される独自仕様を構築していることも特徴となっております。

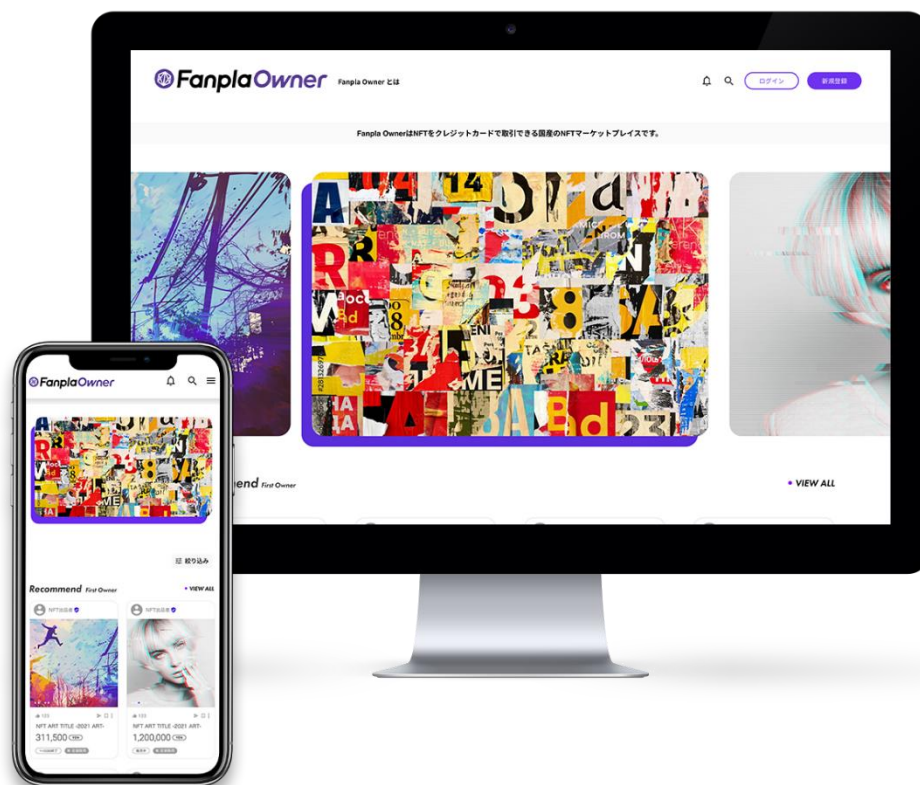
さらに2022年秋には、NFTの標準規格といえるERC721に準じてPolygon（MATIC）チェーンを導入する予定で、パブリックチェーンに対応したマーケットとしながら、昨今のガス代急騰問題に対して、購入者のガス代負担の軽減を実現し、ユーザーは過度なガス代を心配することなく、安心して取引ができるマーケットとしてアップデートしてまいります。

当社ではこれまで、アーティストとファンの架け橋となるインターネットサービスの提供を目指し、約300強の音楽アーティストのファンクラブをはじめとしたエンタメ領域でのITサービスを実現してきました。Fanpla Ownerでは、当社の強みであるファンデータベースも活用することでNFTマーケットプレイスへの誘導を図り、マーケット流通の拡大を目指していきます。

また、このFanpla Ownerでのブロックチェーン技術の導入、知見をもとに、Web3時代に適応した新たなファンビジネスに取り組むべく、例えばライブチケットのブロックチェーン管理、それに伴う二次流通以降の収益還元の実現、当社の主要事業であるファンクラブ運営においてもブロックチェーン技術の導入、連携を行う事でファンサービスのアップデートを行っていくなど、グループ会社とのシナジーも活かしながらWeb3時代の音楽エンターテインメント領域におけるファンビジネスの在り方を提示し、ファンにとって新たな体験を提供できるよう取り組んでまいります。

■Fanpla Owner

エンターテインメント領域におけるNFTマーケットプレイス



●サービス URL

<https://owner.fanpla.jp/>

●対応流通サービス

- ・プライマリーマーケット（一次流通）対応
- ・セカンダリーマーケット（二次流通）対応

●対応通貨

- ・Polygon (MATIC) ※2022 年秋 導入予定
- ・イーサリアム (Ethereum)
- ・日本円 (クレジットカード)

●対応チェーン

- ・ポリゴン (Polygon) ※2022 年秋 導入予定

※記載の仕様は変更となる可能性があります。

※参考情報

- ・株式会社エムアップホールディングス

代表取締役 美藤宏一郎
本社 東京都渋谷区渋谷三丁目 12 番 18 号 渋谷南東急ビル 10 階
事業内容 コンテンツ事業、EC 事業、電子チケット事業、その他事業
URL <https://m-upholdings.co.jp/>

- ・株式会社 Fanplus

代表取締役 佐藤元
本社 東京都渋谷区渋谷三丁目 12 番 18 号 渋谷南東急ビル 9 階
事業内容 ファンサイト・ファンクラブの企画・開発・運営
アーティストグッズオンライン販売システムの開発・運営
音楽メディアの企画・運営
URL <https://fanplus.co.jp/>

- ・本リリースに記載されている商品名、サービス名は、各社の商標または登録商標です。
- ・記載されている内容は、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

■本件に関するお問い合わせ先

株式会社エムアップホールディングス

I R 担当 E-Mail : ir-support@m-upholdings.co.jp